



新事業支援担当は、県内の中小企業が事業の拡大を目指し、新事業を展開あるいは新分野に進出するといった際に事業可能性調査事業や知的財産の活用促進など、センターの支援ツールを効果的に活用し支援します。また、県内の創造的中小企業の担い手となる起業家・ベンチャーを育成するための支援事業を行います。

研究開発支援担当は、研究開発を支援し事業化を促進するため、研究開発の委託、技術開発支援等の事業をコーディネーターを配して実施するほか、産学官による連携共同開発プロジェクトの構築、外部資金の導入提案を行って早期の事業化を推進します。

また、「知的財産戦略事業」や「都市エリア産学官連携促進事業」にも取り組みます。



## 1 新事業・新分野への進出支援

### ・専門家の派遣

経営革新に関する相談及び専門的、かつ高度な分野における相談について専門家を派遣し問題解決を支援します。

### ・新規事業の評価・情報調査

中小企業等が取り組む新事業の事業化可能性について ITSA (いわてトータル サポートニング アソシエーション) 等を活用して評価を行うほか、販路開拓等を支援し事業化の促進を図ります。

## 2 起業家の育成支援

### ・「いわてビジネスグランプリ」の開催

創業及び第二創業（経営革新）をめざす方のビジネスプランを発表する機会を設け、有望なビジネスプランには事業化を促すための助成金を交付します。

### ・起業家・後継者育成塾の開催

県北、沿岸地域の起業家、事業後継者を対象に基本的戦略立案等の作成を目的として育成塾を 5 地区で開催します。

## 3 研究開発の推進

県内産業の振興に寄与することが期待される大学、公設試、企業等の研究シーズを調査、発掘し、事業化を目指した研究開発を委託します（1 件 100 万円以内、5 件）。

## 4 「いわて戦略的研究開発支援事業」

県の重点課題を対象に、県が選定した新事業・新雇用の創出につながる企業中心のコンソーシアム形成による研究課題の実用化に向けた取組を、管理法人として運営します。

## 5 知的財産戦略事業

### ・地域中小企業の知的財産戦略の支援

中小企業における知的財産を核とした経営戦略の策定を促進するため、岩手県知的所有権センター等と連携して応募企業のステージに応じた弁理士等の適切な専門家を紹介し、特許分析、特許戦略策定、事業化のための評価等により中小企業を支援します。

本年度より海外での知財の利用を視野に入れた外国での特許出願の支援も行います。

### ・中小企業知的財産権の活用支援

平成 17 ～ 18 年度に本事業を導入し知財戦略活用試みている企業に対し、フォローアップのため知財専門家を派遣して事業化を支援します。

### ・知的財産の活用促進

岩手県が進めている研究開発および事業化関連事業に応募予定企業に対して、先行技術の調査方法の取得支援と具体的な先行技術調査導入により、研究開発の適正化や事業化の効率向上を支援します。

## 6 産業クラスターの形成

関東自動車工業㈱岩手工場の大幅な生産力強化に伴う自動車関連部材の地元調達率向上方針に鑑み、自動車関連部材等分野のクラスターを形成するため、研究会運営の一部を分担し、運営を支援します。

## 7 産都市エリア産学官連携促進事業（発展型）

「いわて発」高付加価値コバルト合金の事業化推進研究の管理法人として研究開発を推進します。

その他、当グループでは地域企業の技術の高度化と研究開発型企業の育成等を図るため、地域産業活性化基金（5 億 2 千万円）技術振興基金（9 億 2 千万円）の運用益により産学官連携による共同研究の支援、起業化のための助成等を行うほか、中心市街地活性化推進事業等も行います。